

「景観」に関する法整備の歴史

「建築物や屋外広告物」、「自然・緑」、「歴史文化」において個別の法整備。
戦後復興・高度経済成長期に、社会基盤関係の基本的な法整備が一段落し、
自治体での独自条例や計画策定が盛んになる期間を経て、2004年『景観法』が制定。

